



## 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

### 各地区安管協会の活動紹介

#### 「交通死亡事故現場診断」を実施（令和3年6月中）

焼津地区、静岡中央地区の各安全運転管理協会では、地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を目的に、この6月中に管轄警察署の「交通死亡事故現場診断」に参加し、今後の事故防止対策を協議しました。

#### 【焼津地区】

6月2日（水）、焼津警察署の呼び掛けで、焼津市役所、島田土木事務所、自治会、安協焼津地区支部等の関係団体と焼津地区安全運転管理協会から会長、事務局長2人が参加し、合計20人により

5月12日（水）の夜間、焼津市柳新屋地先の県道で発生した交通死亡事故（普通貨物車と自転車との衝突事故、自転車で走行中の74歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は信号機のないT字路交差点で、焼津警察署交通課長から事故状況の説明を受けた後に現場確認するなど現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 街路樹で遮られる運転者の視界を改善するため、街路樹の剪定を検討
- 自転車、歩行者、ドライバーに対する交通安全広報を関係団体で実施

などの意見が出され、今後の交通安全活動に反映させることとしました。



【参加者による現場診断の様子】



【再発防止対策について焼津地区安管協会  
小山会長が意見発表】（※写真中央）

## 【静岡中央地区】

6月17日(木)、警察本部(交通企画課、規制課)、静岡中央警察署、静岡市葵区役所、安協静岡中央地区支部等関係団体と静岡中央地区安全運転管理協会から会長、副会長等役員と事務局長の他、本年度安管推進事業所「社会福祉法人楽寿会」「日本産業廃棄物処理㈱」の安全運転管理者等18人が参加し、合計34人により

6月9日(水)の午前、静岡市葵区長沼地先の国道で発生した交通死亡事故(大型トラックと自転車との衝突事故、自転車で走行中の40歳男性が死亡)の事故現場診断を行いました。

この事故現場は、国道長沼交差点から長沼大橋の側道へ抜ける道路で、長沼大橋を下ってきた自転車と側道を通過しようとした大型トラックが衝突しており、現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

- 大橋の下り坂は速度が出やすいため、物理的に減速を促す対策が必要
  - 自転車、ドライバーに向けて注意喚起する広報活動を関係団体で実施
- などの意見が出され、今後の交通安全活動に反映させることとしました。



【参加者による現場診断の様子】



【再発防止対策の検討会を実施】